

臨床疑問一覽

1 共通する疼痛治療

1 鎮痛薬が投与されていない軽度の痛みのあるがん患者

- 鎮痛薬が投与されていない軽度の痛みのあるがん患者に対して、有効な治療は何か？ ————— 128

【臨床疑問 1】 鎮痛薬が投与されていない軽度の痛みのあるがん患者に対して、行うべき評価は何か？ ————— 129

【臨床疑問 2】 鎮痛薬が投与されていない軽度の痛みのあるがん患者に対して、アセトアミノフェンは、プラセボに比較して痛みを緩和するか？ ————— 130

【臨床疑問 3】 鎮痛薬が投与されていない軽度の痛みのあるがん患者に対して、NSAIDs は、プラセボに比較して痛みを緩和するか？ ————— 131

【臨床疑問 4】 鎮痛薬が投与されていない軽度の痛みのあるがん患者に対して、ある非オピオイド鎮痛薬（NSAIDs・アセトアミノフェン）は、他の非オピオイド鎮痛薬に比較して痛みを緩和するか？ ————— 132

【臨床疑問 5】 痛みで NSAIDs が投与されているがん患者において、プロスタグランジン製剤、プロトンポンプ阻害薬、H₂受容体拮抗薬は、プラセボに比較して胃潰瘍の発生を予防するか？ ————— 134

2 非オピオイド鎮痛薬で十分な鎮痛効果が得られない、または、中等度以上の痛みのあるがん患者

- 非オピオイド鎮痛薬で十分な鎮痛効果が得られない、または、中等度以上の痛みのあるがん患者に対して、有効な治療は何か？ ————— 137

【臨床疑問 6】 非オピオイド鎮痛薬で十分な鎮痛効果が得られない、または、中等度以上の痛みのあるがん患者に対して、行うべき評価は何か？ ————— 139

【臨床疑問 7】 非オピオイド鎮痛薬で十分な鎮痛効果が得られない、または、中等度以上の痛みのあるがん患者に対して、オピオイドは、プラセボに比較して痛みを緩和するか？ ————— 139

【臨床疑問 8】 非オピオイド鎮痛薬で十分な鎮痛効果が得られない、または、中等度以上の痛みのあるがん患者に対して、あるオピオイドは、他のオピオイドに比較して痛みを緩和するか、副作用が少ないか？ ————— 141

【臨床疑問 9】 オピオイドの製剤や投与方法により、鎮痛効果や副作用に差があるか？ ————— 146

9-1 モルヒネの速放性製剤は、徐放性製剤に比較して、痛みを緩和するか、副作用が少ないか？ — 146

9-2 モルヒネのある徐放性製剤は、他の徐放性製剤に比較して、痛みを緩和するか、副作用が少ないか？ ————— 146

9-3 モルヒネの24時間徐放性製剤の朝1回投与は、夜1回投与に比較して、痛みを緩和するか、副作用が少ないか？ ————— 146

【臨床疑問 10】 オピオイドを開始する時に、制吐薬を予防投与することは、投与しないことに比較して悪心・嘔吐を減少させるか？ ————— 149

【臨床疑問 11】 オピオイドを開始する時に、下剤を投与することは、投与しないことに比較して便秘を減少させるか？ ————— 150

【臨床疑問 12】 非オピオイド鎮痛薬で十分な鎮痛効果が得られないがん患者に対して、非オピオイド鎮痛薬を中止せずにオピオイドを開始することは、非オピオイド鎮痛薬を中止してオピオイドを開始することに比較して痛みを緩和するか？ ————— 151

③ オピオイドが投与されている患者

① オピオイドが投与されている患者で、持続痛が緩和されていない場合、有効な治療は何か？ ————— 155

【臨床疑問 13】 持続痛のある患者において、行うべき評価は何か？ ————— 157

【臨床疑問 14】 オピオイドで鎮痛効果が得られない持続痛のある患者において、非オピオイド鎮痛薬をオピオイドと併用することは、併用しない場合に比較して痛みを緩和するか？ ————— 158

【臨床疑問 15】 オピオイドの定期投与により鎮痛効果が得られない持続痛のある患者において、定期投与量の増量は痛みを緩和するか？ ————— 159

【臨床疑問 16】 あるオピオイドで適切な鎮痛効果が得られない患者において、他のオピオイドへの変更（オピオイドスイッチング）や、他のオピオイドの追加は痛みを緩和するか？ ————— 160

16-1 あるオピオイドで適切な鎮痛効果が得られない患者において、他のオピオイドに変更することは、痛みを緩和するか？ ————— 160

16-2 あるオピオイドで適切な鎮痛効果が得られない患者において、他のオピオイドを追加することは、痛みを緩和するか？ ————— 160

【臨床疑問 17】 あるオピオイドの経口投与または貼付剤で適切な鎮痛効果が得られない患者において、オピオイドを持続静注・持続皮下注に変更することは、痛みを緩和するか？ ————— 162

【臨床疑問 18】 オピオイドで適切な鎮痛効果が得られない患者において、オピオイドとケタミンの併用は、オピオイド単独に比較して痛みを緩和するか？ ————— 164

【臨床疑問 19】 オピオイドで適切な鎮痛効果が得られない患者において、オピオイドとコルチコステロイドの併用は、オピオイド単独に比較して痛みを緩和するか？ ————— 165

② オピオイドが投与されている患者で、突出痛が緩和されていない場合、有効な治療は何か？ ————— 169

【臨床疑問 20】 突出痛のある患者において、行うべき評価は何か？ ————— 170

【臨床疑問 21】 突出痛のある患者において、オピオイドのレスキュー薬は、プラセボに比較して痛みを緩和するか？ ————— 171

【臨床疑問 22】 定時鎮痛薬の切れ目の痛み（end-of-dose failure）のある患者において、オピオイドの定期投与量の増量・投与間隔の短縮は、増量・投与間隔の短縮をしない場合に比較して、痛みを緩和するか？ ————— 175

【臨床疑問 23】 レスキュー薬の投与で鎮痛効果が不十分な突出痛のある患者において、オピオイドの定期投与量の増量は、増量しない場合に比較して痛みを緩和するか？ ————— 177

【臨床疑問 24】 突出痛のある患者において、オピオイドに非オピオイド鎮痛薬を併用することは、併用しない場合に比較して痛みを緩和するか？ ————— 178

② オピオイドによる副作用

① 悪心・嘔吐

● オピオイドが投与された患者において、悪心・嘔吐が発現した時に有効な治療は何か？ ————— 181

【臨床疑問 25】 オピオイドが投与され、悪心・嘔吐が発現した患者に対して、行うべき評価は何か？ ————— 182

【臨床疑問 26】 オピオイドが投与され、悪心・嘔吐が発現した患者に対して、制吐薬は、プラセボに比較して悪心・嘔吐を改善するか？ ————— 183

【臨床疑問 27】 オピオイドが投与され、悪心・嘔吐が発現した患者に対して、オピオイドの変更（オピオイドスイッチング）は、変更しないことに比較して悪心・嘔吐を改善するか？ ————— 186

【臨床疑問 28】 オピオイドが投与され、悪心・嘔吐が発現した患者に対して、オピオイドの投与経路の変更は、変更しないことに比較して悪心・嘔吐を改善するか？ ————— 187

② 便秘

- オピオイドが投与された患者において、便秘が発現した時に有効な治療は何か？ ————— 190
- 【臨床疑問 29】** オピオイドが投与され、便秘が発現した患者に対して、行うべき評価は何か？ ————— 191
- 【臨床疑問 30】** オピオイドが投与され、便秘が発現した患者に対して、下剤は、プラセボに比較して便秘を改善するか？ ————— 192
- 【臨床疑問 31】** オピオイドが投与され、便秘が発現した患者に対して、オピオイドの変更（オピオイドスイッチング）は、変更しないことに比較して便秘を改善するか？ ————— 194

③ 眠気

- オピオイドが投与された患者において、眠気が発現した時に有効な治療は何か？ ————— 196
- 【臨床疑問 32】** オピオイドが投与され、眠気が発現した患者に対して、行うべき評価は何か？ ————— 197
- 【臨床疑問 33】** オピオイドが投与され、眠気が発現した患者に対して、精神刺激薬、コリンエステラーゼ阻害薬、カフェインは、プラセボに比較して眠気を改善するか？ ————— 198
- 【臨床疑問 34】** オピオイドが投与され、眠気が発現した患者に対して、オピオイドの変更（オピオイドスイッチング）は、変更しないことに比較して眠気を改善するか？ ————— 200
- 【臨床疑問 35】** オピオイドが投与され、眠気が発現した患者に対して、オピオイドの投与経路の変更は、変更しないことに比較して眠気を改善するか？ ————— 202

④ せん妄

- オピオイドが投与された患者において、せん妄が発現した時に有効な治療は何か？ ————— 204
- 【臨床疑問 36】** オピオイドが投与され、せん妄が発現した患者に対して、行うべき評価は何か？ ————— 205
- 【臨床疑問 37】** オピオイドが投与され、せん妄が発現した患者に対して、抗精神病薬は、プラセボに比較してせん妄を改善するか？ ————— 206
- 【臨床疑問 38】** オピオイドが投与され、せん妄が発現した患者に対して、オピオイドの変更（オピオイドスイッチング）は、変更しないことに比較してせん妄を改善するか？ ————— 208
- 【臨床疑問 39】** オピオイドが投与され、せん妄が発現した患者に対して、オピオイドの投与経路の変更は、変更しないことに比較してせん妄を改善するか？ ————— 210

③ がん疼痛マネジメントにおける患者教育

- がん疼痛マネジメントを受けている患者に、疼痛マネジメントについて教育を行うことは有効か？ ————— 212
- 【臨床疑問 40】** がん疼痛マネジメントについて患者に教育を行うことで、痛みは緩和するか？ ————— 212
- 【臨床疑問 41】** がん疼痛マネジメントについての教育は、どのように行うべきか？ ————— 216

④ 特定の病態による痛みに対する治療

① 神経障害性疼痛

- がんによる神経障害性疼痛に対する有効な治療は何か？ ————— 220
- 【臨床疑問 42】** がんによる神経障害性疼痛のある患者に対して、行うべき評価は何か？ ————— 221
- 【臨床疑問 43】** がんによる神経障害性疼痛のある患者に対して、非オピオイド鎮痛薬・オピオイドによる疼痛治療は、プラセボに比較して痛みを緩和するか？ ————— 222
- 【臨床疑問 44】** がんによる神経障害性疼痛のある患者に対して、抗けいれん薬、抗うつ薬、抗不整脈薬、NMDA 受容体拮抗薬、コルチコステロイドは、プラセボに比較して痛みを緩和するか？ ————— 224

【臨床疑問 45】 がんによる神経障害性疼痛のある患者に対して、ある鎮痛補助薬を増量しても効果がない場合、他の鎮痛補助薬への変更や併用は、行わないことに比較して痛みを緩和するか？ ————— 230

② 骨転移による痛み

● 骨転移による痛みに対する有効な治療は何か？ ————— 234

【臨床疑問 46】 骨転移による痛みのあるがん患者に対して、行うべき評価は何か？ ————— 235

【臨床疑問 47】 骨転移による痛みのあるがん患者に対して、非オピオイド鎮痛薬・オピオイドによる疼痛治療は、プラセボに比較して痛みを緩和するか？ ————— 236

【臨床疑問 48】 骨転移による痛みのあるがん患者に対して、ビスホスホネート、デノスマブなどの bone-modifying agents (BMA) は、プラセボに比較して痛みを緩和するか？ ————— 236

③ 膵臓がんなどによる上腹部の痛み

● 膵臓がんなどによる上腹部の痛みに対する有効な治療は何か？ ————— 239

【臨床疑問 49】 膵臓がんなどによる上腹部の痛みのある患者に対して、行うべき評価は何か？ ————— 240

【臨床疑問 50】 膵臓がんなどによる上腹部の痛みのある患者に対して、非オピオイド鎮痛薬・オピオイドによる疼痛治療は、プラセボに比較して痛みを緩和するか？ ————— 240

【臨床疑問 51】 膵臓がんなどによる上腹部の痛みのある患者に対して、神経ブロックは、薬物療法に比較して痛みを緩和するか？ ————— 241

④ 胸部の痛み

● 胸部の痛みに対する有効な治療は何か？ ————— 244

【臨床疑問 52】 胸部の痛みのあるがん患者に対して、行うべき評価は何か？ ————— 245

【臨床疑問 53】 胸部の痛みのあるがん患者に対して、非オピオイド鎮痛薬・オピオイドによる疼痛治療は、プラセボに比較して痛みを緩和するか？ ————— 245

【臨床疑問 54】 胸部の痛みのあるがん患者に対して、神経ブロックは、薬物療法に比較して痛みを緩和するか？ ————— 246

⑤ 直腸がんなどによる会陰部の痛み

● 直腸がんなどによる会陰部の痛みに対する有効な治療は何か？ ————— 248

【臨床疑問 55】 直腸がんなどによる会陰部の痛みのある患者に対して、行うべき評価は何か？ ————— 249

【臨床疑問 56】 直腸がんなどによる会陰部の痛みのある患者に対して、非オピオイド鎮痛薬・オピオイドによる疼痛治療は、プラセボに比較して痛みを緩和するか？ ————— 250

【臨床疑問 57】 直腸がんなどによる会陰部の痛みのある患者に対して、神経ブロックは、薬物療法に比較して痛みを緩和するか？ ————— 250

⑥ 悪性腸腰筋症候群による痛み

● 悪性腸腰筋症候群による痛みに対する有効な治療は何か？ ————— 253

【臨床疑問 58】 悪性腸腰筋症候群による痛みのあるがん患者に対して、行うべき評価は何か？ ————— 254

【臨床疑問 59】 悪性腸腰筋症候群による痛みのあるがん患者に対して、非オピオイド鎮痛薬・オピオイドによる疼痛治療は、プラセボに比較して痛みを緩和するか？ ————— 255

【臨床疑問 60】 悪性腸腰筋症候群による痛みのあるがん患者に対して、筋弛緩薬は、プラセボに比較して痛みを緩和するか？ ————— 256

【臨床疑問 61】 悪性腸腰筋症候群による痛みのあるがん患者に対して、神経ブロックは、薬物療法に比較して痛みを緩和するか？ ————— 257

7 消化管閉塞による痛み

● 消化管閉塞による痛みに対する有効な治療は何か？ ————— 258

【臨床疑問 62】 消化管閉塞による痛みのあるがん患者に対して、行うべき評価は何か？ ————— 259

【臨床疑問 63】 消化管閉塞による痛みのあるがん患者に対して、非オピオイド鎮痛薬・オピオイドによる疼痛治療は、プラセボに比較して痛みを緩和するか？ ————— 259

【臨床疑問 64】 消化管閉塞による痛みのあるがん患者に対して、消化管分泌抑制薬（オクトレオチド酢酸塩，ブチルスコポラミン臭化物）は、プラセボに比較して痛みを緩和するか？ ————— 260

【臨床疑問 65】 消化管閉塞による痛みのあるがん患者に対して、コルチコステロイドは、プラセボに比較して痛みを緩和するか？ ————— 261